

第二軍作戦計画 第二冊

明治三十七年四月十日

0177

第一軍作戰計畫 第二九  
一本作戰ノ左ノ要領・從ヒ計畫ス

要領

- (イ) 上陸地
- (ロ) 船舶輸送
- (ハ) 上陸實施
- (ニ) 閉道
- (ホ) 前道路
- (ヘ) 兵站設備

0178

(1) 上陸地

二 塩太澳ヨリ大沙河口ニ至ル海岸段ニ軍上  
陸地ト為ス

(10) 船舶輸送

三 諸部圍隊ノ船舶輸送ハ附表第一ノ如ク但  
第一回輸送ノ諸運送船ハ上陸地ニ至ル前  
先ツ大同江下流ニ集合シ指定ノ位置ニ  
艦隊ノ掩護下ニ在ルヲ要ス

(11) 上陸實施

0179

四、集合地ヨリ上陸地ニ至ル間及上陸動作間諸

運送船ハ艦隊ノ掩護下ニ在ルヲ要ス

本上陸ヲ容易ナラシムル目的ヲ以テ艦隊ハ尙

湾、營口及葦平ノ各方面ニ於テ敵ヲ脅威ス

ルヲ要ス

五、第一回輸送諸部團隊ノ上陸順序及日次豫

定ハ附表第三ノ如シ但シ第一、第二日ノ區画内

在ル部隊中師團司令部一部歩兵六十二大

隊、砲兵二中队及工兵一大隊ハ可成第一日

0180

於テ上陸ヲ了ラシムル計ルモノトス

六、第一回輸送部隊、次々輸送セラルキ部隊ノ

上陸順序ハ運送船ノ到着順序ニ依ル

七、上陸地点、於ケル諸夜備ハ運輸通信長官

之ヲ計畫シ其實施ハ海軍陸戰隊ノ掩護

依ル

八、第三軍、諸部隊團隊ハ上陸第二十五日迄、上陸

シテルヲ圖ルモノトス

九、上陸根據地ハ上陸、進捗ト共ニ擴張セラル

大沙河河口、  
西南台上附近  
海岸ヲ上陸  
点ト為ス場合

華嚴廟(皮子高)金  
州街道上大沙河橋梁、  
西南約四吉米)高地ヨリ  
葛家橋(金州)皮子  
高街道上李蘭河  
渡場東方約三吉  
米半)附近高地、  
五九線

老ノミシテ結局ハ左ノ線ニ達スルヲ要ス

愛益河ト塩大澳ヲ上陸点ト為ス場合登沙河間ニ於テハ概シテ

林家屯(愛益河口ヨリ上流約六吉米)李家屯

(林家屯ノ西北約二吉米)華家屯(李家屯ノ

西南約二吉米)周家屯(金州)皮子高街

道上ニテ登沙河渡場(東方)附近ニ五九線

登沙河ト青雲河ノ間ニ於テハ概シテ

大房身屯(登沙河河口ヨリ上流七吉米左岸)一

王家屯(大房身屯ノ西南約三吉米)一泉水眼子

3

(王家屯、南方三喜米平)附近、至八線

十、諸部團隊、輸送ト共、上陸地ニ集積スル中、彈藥

及給養諸品、數量概テ左ノ如シ

一、彈藥 步兵、砲兵彈藥各三匁別分

一、給養諸品 三師團及砲兵一旅團各各二百分

但シ揚陸部隊、人馬、應テモテ逐次集積スル

此彈藥及給養諸品、陸軍大臣之ヲ官品ニ集積

スルモノトス

(三) 開進

十一、諸部團隊、逐次上陸スルニ從ヒ上陸<sup>掩護陣</sup>根據地<sup>ヲ</sup>、  
~~防禦線~~ 後方ニ開道ス

軍ノ主力ハ陸上ニ於ケル運搬機能ヲ具備スル  
<sup>上陸</sup> 近根據地ニ在ルモノトス

(ホ) 前進路(根據地ヲ大連灣ニ移轉シテ後)  
其軍、前進ノ爲メ使用スヘキ道路ハ左如ク豫定ス

一 金州—復州街道

二 金州ヨリ鐵道線路、沿ヒ蓋平、栗道路

三 金州ヨリ皮子窩ヲ經テ蓋平ニ至ル道路

4

0184



十三、兵站設備ノ別ニ之ヲ定ム  
（一）兵站設備

0185